

※ これより以下の本文は、自動翻訳を使用しています。不十分な日本語があるかと存じますが、ご容赦ください。

11月13日（水） - COP29 デイリーメール #3

[ブラウザで表示](#)



CITIES & REGIONS
IN THE UNFCCC PROCESS



**GLOBAL
TASKFORCE**
OF LOCAL AND REGIONAL
GOVERNMENTS



ICLEI
Local Governments
for Sustainability



「私たちは、このマルチレベル・アクション&都市化パビリオンで、マルチレベルの行動を通じてドバイからバクーへの旅を続けられることを願っています。皆様のご支援により、地域決定貢献が NDC の一部となることを確実にすることができます。私たちが共に気候変動に対する目標を達成したいのであれば、こうした努力は認められ、統合する必要があります。」

-マイムナ・シャリフ氏、マレーシア・クアラルンプール市長、COP29 国際諮問委員会委員、ICLEI世界理事
会顧問

COP29 における LGMA



COP29：自治体やその他のサブナショナル政府を代表する 500 人以上の代表団が、マルチレベルの気候変動に関する目標の達成に向けて集結

COP29 が開幕する中、都市、地域、自治体やサブナショナル政府、その他の非締約国ステークホルダーが団結し、気候行動における不可欠な役割を示し、統合的かつ包括的で影響力のある地球規模の気候アジェンダの土台を築き、締約国に対し、マルチレベルの行動を新たな国家気候・適応目標に組み込むよう促しています。COP29 で都市や地域の気候目標を推進するために、自治体やサブナショナル政府は 100 人以上の政治指導者を派遣し、500 人以上の代表団を動員しました。[LGMA \(Local Governments and Municipal Authorities\)](#) 代表団は、COP29 で最大規模の代表団の 1 つになります。代表団は、交渉スペース、本会議、パビリオン、グリーンゾーンで 170 を超えるイベントに参加します。

[プレスリリースをダウンロード](#)



[このビデオでは](#)、イクレイのグローバル・アドボカシー・ディレクターであり、UNFCCC の LGMA フォーカルポイントであるユヌス・アリカン氏が、COP29 における LGMA のアドボカシー活動の概要を説明し、マルチレベル・アクション&都市化パビリオンとブルー・ゾーンでのメイン・セッションへの参加者を歓迎しています。



This event is supported by the Pathways to Resilience project.

LGMA Response to COP29 and World Climate Action Summit

13 November Wednesday, 10:00 – 10:50

New location: COP29 Blue Zone | Area B | Special Event Room: Mugham

Mayors and other Subnational Leaders of the LGMA Constituency share their insights on the agenda of COP29 and the World Climate Action Summit to be convened at the Heads of State and Governments level.



LGMA のリーダーたちは、70 以上の自治体およびそのネットワークによって賛同されている [LGMA 共同ポジションペーパー](#)に基づき、世界中の都市、地域、国家がレジリエントで気候ニュートラルな野心的かつマルチレベルの気候変動対策を実現するために、COP29 の成功に向けた期待について考えます。本日、11 月 13 日午前 10 時、新しい会場であるブルーゾーン、エリア B、特別イベントルーム：ムガムで皆様をお迎えできることを楽しみにしています。デジタル会場マップと道順にアクセスするには、[ここをクリック](#)してください。

マルチレベル・アクション&都市化パビリオン・ハイレベル・オープニング：ローカルからグローバルへ

リーダーたちに包括的なグリーン変革へのコミットメントを促すことから、世界的な気候変動に関する議論に都市を含めるよう呼びかけることまで、最初のセッションでは、さまざまなレベルの気候変動対策を代表する著名な講演者が登壇しました。UN-Habitat とイクレイが LGMA のフォーカルポイントとして共同開催したこのイベントでは、気候変動に対する野心を高め、持続可能な都市化を気候変動緊急対策に統合するためのマルチレベルの取り組みに焦点が当てました。今後 2 週間、パビリオンではイベント、セッション、記者会見など、アクション満載の予定が組まれています。

[続きを読む](#)

マイムナ・シャリフ氏、クアラルンプール市長、COP29 で多国間主義を強化に向けた社会全体のアプローチを要請

COP29 [世界首脳気候行動サミット \(WLCAS\)](#) が昨日開幕し、アゼルバイジャンのイルハム・アリエフ大統領と国連事務総長アントニオ・グテーレスが 100 人を超える国家元首や政府指導者を迎えました。マレーシア・クアラルンプール市長のマイムナ・シャリフ氏は、自治体ネットワーク、市長、地域リーダーを代表して登壇し、COP29 締約国に対し、多国間主義を強化し、持続可能な未来を確保するための具体的な行動、タイムライン、資金提供に約束するよう求めました。

[録画を見る](#)

さいたま市が COP29 に G7 を招致

都市には G7 市民の大半が住んでいるにもかかわらず、地域社会に影響を与える重要な決定について、自治体はまだ国家政府から組織的に協議を受けていません。Urban7 (U7)は、G7 グループ内でこの状況を変えようとしています。COP29 の 2 日目に開催された「マルチレベル・アクションと都市化パビリオン」では、地元のリーダーたちが、G7 諸国とそれ以外の国々における都市の脱炭素化とマルチレベルの協力の進展と取り組みについて強調しました。

[続きを読む](#)

COP29 で、カリフォルニアと東京のリーダーが気候変動対策を主導するよう各都市に要請

東京都知事の小池百合子氏とカリフォルニア州環境保護長官のヤナ・ガルシア氏は、世界の異なる 2 つの立場を代表しながらも、都市に対して共通するメッセージを発信しました。それは、国の政策変更に関わらず、気候変動対策を推進するというものです。ガルシア氏は、米国の最近の政治的变化にもかかわらず、カリフォルニア州は気候変動対策に取り組むと誓約し、小池知事は、たとえ全国平均のデータでは進捗が見えないとしても、日本の都市に対し、野心的な目標を追求するよう促しました。両氏は、地域的な取り組みが経済、公衆衛生、回復力を強化し、都市が持続可能な未来への道を先導できることを証明することを強調しました。

[続きを読む](#)

新しい報告書は、2050年までにネット・ゼロ達成に向けて地域の気候変動対策の役割が拡大していることを詳述している

マラケシュ・パートナーシップ、国連気候変動、国連気候変動ハイレベル・チャンピオンズによる「真にグローバル：2030年に向けた気候解決策に関する地域的展望」は、ネット・ゼロを達成するための包括的で自然に配慮した気候解決策を推進するもので、世界中の都市、先住民グループ、企業、団体の取り組みを紹介しています。このレポートでは、アフリカ、アジア、ラテンアメリカ、カリブ海諸国における成功事例、課題、革新的な解決策、そしてこれらの地域におけるイクレイの貢献を紹介しています。

[レポートを読む](#)

コミュニティを第一に：損失と被害に対する資金援助に対するスコットランドのアプローチから学ぶ教訓

スコットランドのネット・ゼロおよびエネルギー担当閣僚代理のジリアン・マーティン氏は、本日 11月13日午後6時より、マルチレベル・アクション & 都市化パビリオンで開催される損失と被害に関する特別イベントに視聴者を招待します。

[ビデオメッセージを見る](#)

UNFCCC の最新情報

UNFCCC の下、都市システムを気候緩和につなげる

UNFCCC の都市化に関するワークショップは、2013年のCOP19で開催され、2015年のパリ協定ですべてのレベルの政府が都市化を認識する道が開かれました。シャルム・エル・シェイク緩和作業計画の2024年のアジェンダを通じて、LGMA 構成組織の積極的な関与により、UNFCCC 交渉官は都市、建物、都市システムに焦点を当てました。COP29 の交渉に適切に反映されれば、COP29 の交渉に適切に反映させれば、2021年のCOP26以降のマルチレベルの気候変動対策と都市化に関するすべての努力を、COP30までにNDCs3.0に統合することを加速できます。

2 日目ハイライト



「マルチレベル・アクション&都市化パビリオン・ハイレベル・オープニング」での講演者：ユヌス・アリカン氏、イクレイ& LGMA/ エルマー・マンマドフ氏、COP29 議長/ アクセル・グラエル氏、ブラジル・ニテロイ市長/ マイムナ・シャリフ氏、マレーシア・クアラルンプール市長/ ジリアン・マーティン氏、スコットランド政府/ リー・レナルダー氏、国連ハビタット/ シブラ・ナラン・スリ氏、国連居住区/ エマニクマール氏、イクレイ/ ヴァスコ・アルベス・コルデイロ氏、欧州地域委員会



コロンビア環境・持続可能開発大臣の maria・サラルークス・バルブエナ氏がパビリオンの開会式で講演。ニテロイ市長のアクセル・グラエル氏とユヌス・アリカン氏が COP29 世界首脳気候行動サミットに出席。



イクレイ日本は2つのセッションを主催しました。ジャパン・パビリオンでは、リーダーたちが国と自治体の連携の重要性について語りました。マルチレベル・アクション&都市化パビリオンでは、U7の市長が集まり、G7プロセスにおける役割について話し合いました。

マルチレベル・アクション&都市化パビリオンの今日の予定

- **11:30** 気候連邦制、地方政府、金融機関：強力な組み合わせ
- **13:00** コミュニティ優先：損失と被害への資金援助に対するスコットランドの取り組みから学んだ教訓
- **14:30** トルコの廃棄物ゼロ・プロジェクトとアプリケーション
- **16:00** 気候変動資金に関する開発途上国・地域のリーダーシップ

COP29の最新情報を知るためのおすすめ記事

C40 DAILY BRIEFINGS

COP29 & Urban 20



C40 デイリー・ブリーフィングが戻ってきました！

COP29 の初日、本会議場やその他の場所で何が起こったかについての詳細な最新情報が詰まった第 1 版が昨日発行されました。この版には、「新しい共同数値目標」についての優れた説明が含まれています。

今年のブリーフィングには、CHAMP の新展開を含む Urban20 サミットの特別報道が含まれます。

C40 デイリー・ブリーフィングは、[こちらから](#)購読できます。

COP29 Multilevel Action & Urbanization Pavilion | Hosts & Co-hosts



CITIES & REGIONS
IN THE UNFCCC PROCESS



Pavilion partners



マルチレベル・アクション&都市化パビリオンは、COP29 における都市と地域のグローバルな舞台です。

[アジェンダ](#) | [詳細情報](#)



Copyright © 2024 イクレイ - 持続可能性のための地方自治体。無断転載を禁じます。

これらのメールの受信方法を変更したいですか?[設定を更新するか](#)、[このリストから登録を解除できます](#)。